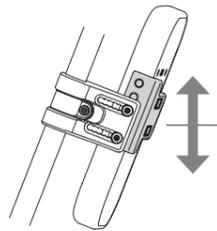


## パット位置調整部による調整

### 上下調整方法【1】

2の調整ボルトを取り外して調整します。

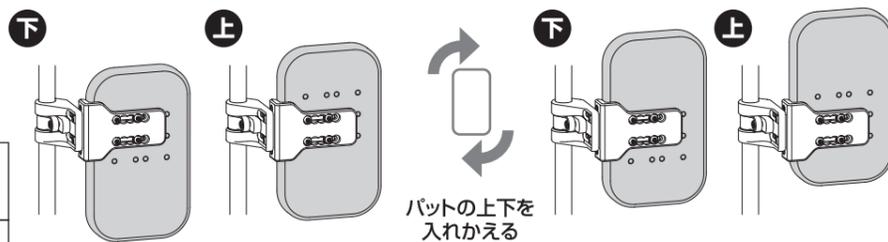
スイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)	3段階
スイングアウト&エレベータリングユニットB(直下)	7段階



### 上下調整方法【2】

3の調整ボルトを取り外して調整します。

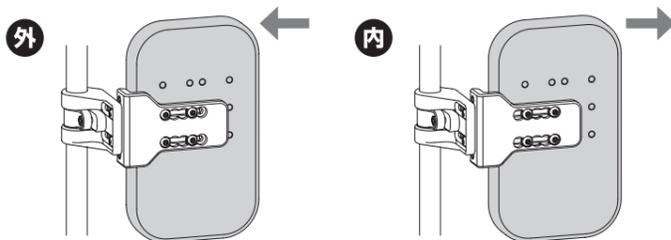
スイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)	2段階 ふくらはぎパットの上下を入れ替えると、調整範囲が広がります(右図)。
スイングアウト&エレベータリングユニットB(直下)	—



### 左右調整方法

3の調整ボルトを取り外して調整します。

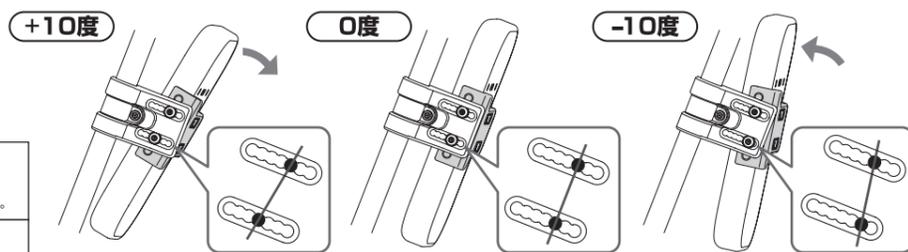
スイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)	2段階
スイングアウト&エレベータリングユニットB(直下)	4段階



### 角度調整方法

2の調整ボルトを取り外して調整します。

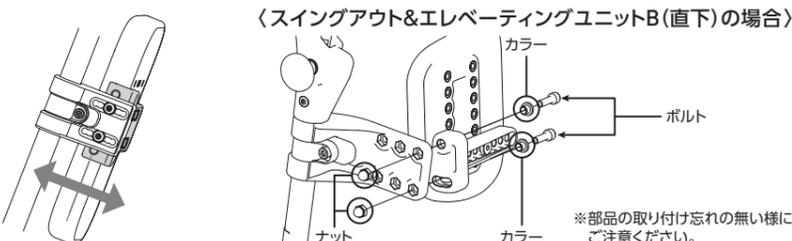
スイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)	右図のようにボルトの取り付け位置を上下ひとつずらすと角度をつけることができます。
スイングアウト&エレベータリングユニットB(直下)	20°の範囲で自由に動きます。



### 前後調整方法

2の調整ボルトを取り外して調整します。

スイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)	7段階
スイングアウト&エレベータリングユニットB(直下)	3段階



## 注意

- 2、3のボルトは必ずしっかりと締めてください。(適正トルク 6Nm)  
ふくらはぎパットが外れ、ケガをする原因になります。



株式会社 松永製作所

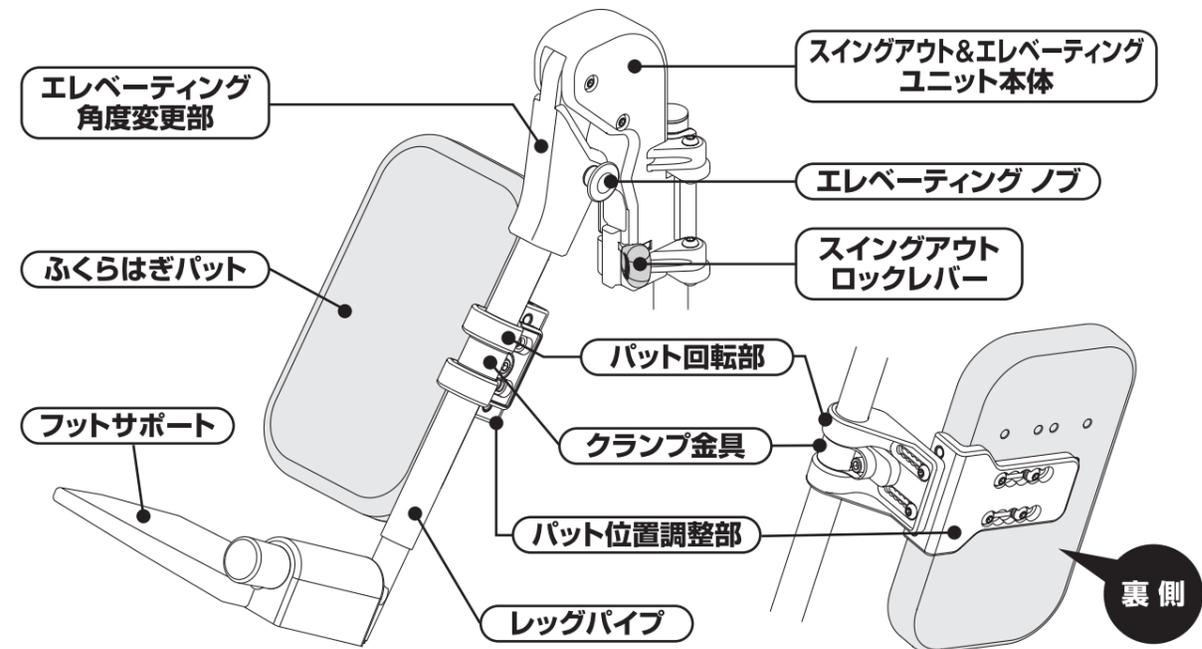
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484  
TEL 0584-35-1180(代) FAX 0584-35-1270  
URL http://www.matsunaga-w.co.jp

# フット・レッグサポート スイングアウト&エレベータリング 取扱説明書

使用者の身体状況に応じて、フット・レッグサポートをエレベータリング(上下方向への角度調整)することが出来ます。さらに、ふくらはぎパットの位置(角度)も調整することが出来ます。

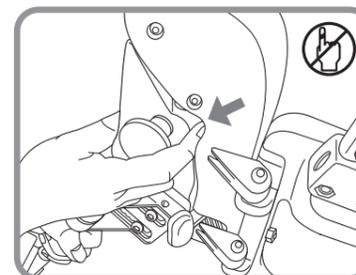
また、フット・レッグサポートをスイングアウト(外開き)したり、取り外したりすることにより、トイレ・ベッド等への乗り移りがしやすくなります。介助の場合には、足元が広くなり移乗動作が楽になります。

## 各部名称



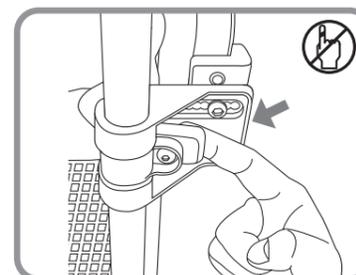
図はスイングアウト&エレベータリングユニットA(標準)です。

## 使用上の注意



## 注意

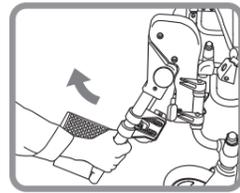
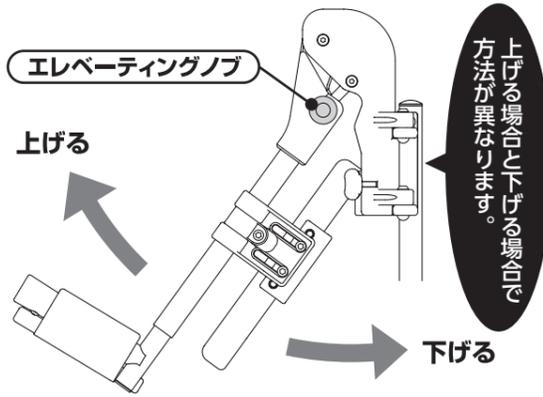
- スイングアウト&エレベータリングユニット本体とエレベータリング角度変更部の間で手・指などはさまないようにしてください。必ずレッグパイプをしっかりと持ち支えながら操作してください。ケガをする原因になります。



## 注意

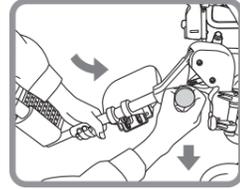
- ふくらはぎパットを回転させたときに、クランプ金具とパット回転部の間で手・指などはさまないようにしてください。ケガをする原因になります。

## エレベータの操作方法 (足角度の調整方法)



### 上げる場合

操作する側のレッグパイプを持ち、そのまま上げます。適当な位置になったら、少し下げロックされていることを確認してから、手を離してください。



### 下げる場合

操作する側のレッグパイプを片方の手でしっかりと持ちます。もう一方の手でエレベータノブを手前へ引きます。(この時、ユニットと使用者の足の重さがかかりますので注意してください。) 適当な位置になったらエレベータノブを離し、少しレッグパイプを下げてロックされていることを確認してから手を離してください。

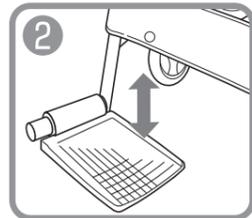
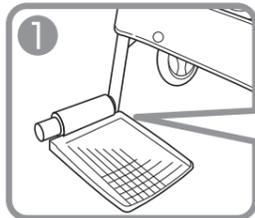
## 注意

- スイングアウト&エレベータユニット本体とエレベータ角度変更部の間で手・指などははさまないようにしてください。必ずレッグパイプをしっかりと持ち、支えながら操作してください。特に、使用者の足を乗せたままの状態で行うときには注意して操作してください。ケガをする原因になります。

## フットサポートの高さ調整 (高さ (長さ) の調整)

### スイングアウト&エレベータユニットA (標準) の場合

- 1 フットサポートを少し上げ、付属品のスパナで先端ボルトを少し動かすところまで緩めます。
- 2 高さを調整し、先端ボルトを締める。



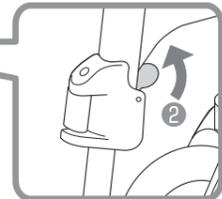
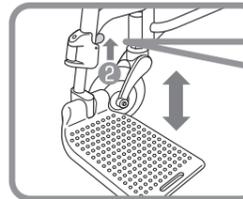
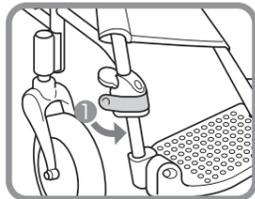
## 注意

- フットサポートが固定されているか、確認してから使用してください。(フットサポートが脱落し事故の原因になります。)

※適正トルク 12.5Nm

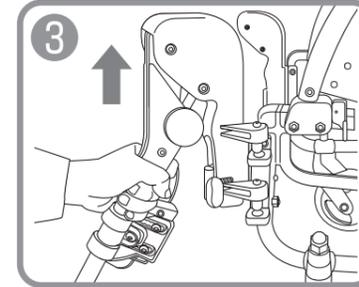
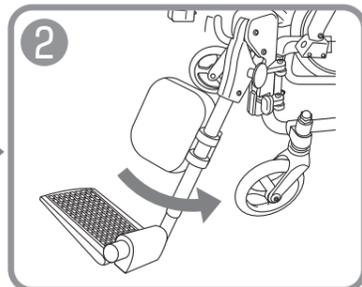
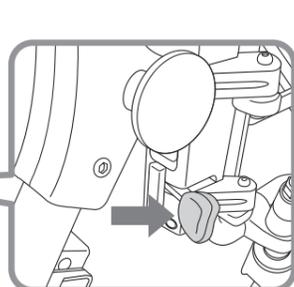
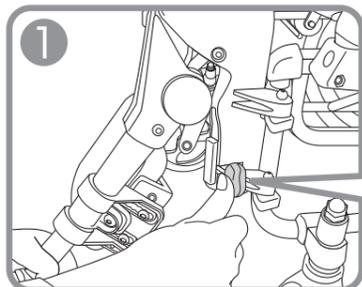
### スイングアウト&エレベータユニットB (直下) の場合

- 1 回転レバーを回転させ、安全ロックを解除します。
- 2 プッシュレバーを押しながら高さを上下に調節します。
- 3 高さを調節し、プッシュレバーが戻っていることを確認して回転レバーを元の位置に戻してロックします。



## スイングアウト (外開き) の操作方法

- 1 スイングアウトロックレバーを押しロックを解除します。
- 2 スイングアウトロックレバーを押したままフット・レッグサポートを外側に開くように回転させます。



- 3 フット・レッグサポートを取り外す場合には、外側に開いた状態で真上に持ち上げてください。

スイングアウト&エレベータユニットは重量がありますので、落としたりしないようにしっかりと持ち上げてください。

- 取り付ける場合には、外側に開いた状態で、上下のピンを両方とも穴にはめてください。また、必ず奥まで入っているか確認してください。
- スイングアウトを戻すときは、スイングアウトロックレバーを押す必要はありません。そのまま内側に回転させてください。戻した後はロックされていることを確認してください。

## 注意

- スイングアウトを戻したときは、ロックが確実にされているか確認してください。足を乗せたときに外れ、ケガをする原因になります。

## ふくらはぎパットの位置調整

- ふくらはぎパットの位置を上下・前後・左右方向に調整することができます。

### スイングアウト&エレベータユニットA (標準) の場合

- 1 クランプ金具固定ボルト  
※適正トルク 10Nm  
使用工具 対辺4mm 六角レンチ

- 2 調整ボルト  
※適正トルク 6Nm  
使用工具 対辺4mm 六角レンチ

- 3 調整ボルト  
※適正トルク 6Nm  
使用工具 対辺4mm 六角レンチ

### スイングアウト&エレベータユニットB (直下) の場合

- 1 クランプ金具固定ボルト  
※適正トルク 10Nm  
使用工具 対辺4mm 六角レンチ

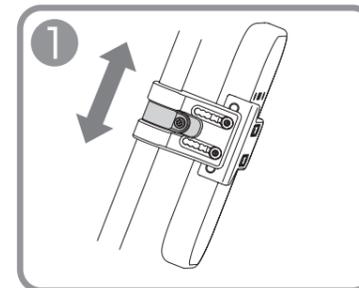
- 2 調整ボルト  
※適正トルク 6Nm  
使用工具 対辺5mm 六角レンチ  
(ボルトは図の裏側にあります)

- 3 調整ボルト  
※適正トルク 6Nm  
使用工具 対辺4mm 六角レンチ

次の調整方法を組み合わせて、最適な位置に設定してください。

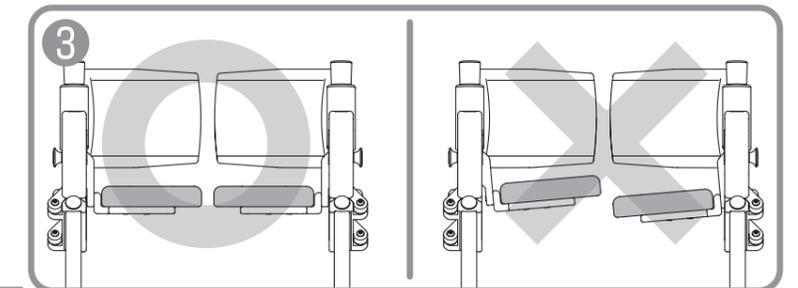
## クランプ金具による上下調整

- 1 1のクランプ金具固定ボルトを緩め位置を調整します。



- 2 位置が決まったら、ボルトを軽く締めてください。

- 3 ふくらはぎパットを使用状態の位置に戻し、回転が止まる位置を確認してください。回転が止まる位置は下図のように左右のふくらはぎパットが揃うように調整してください。



- 4 ボルトを締めてください。(適正トルク 10Nm)

## 注意

- ボルトは必ずしっかりと締めてください。ふくらはぎパットがずれ、足が落ちてケガをする原因になります。